壱岐南校区自治協議会だより

みなみかぜ

第92号

2013年(平成25年)7月15日発行

発　行　者：壱岐南校区自治協議会
発行責任者：本　庄　敏　雄
〒819-0032
福岡市西区戸切2-18-20
(壱岐南公民館内)☎811-0336

ー数字で見る壱岐南ー

ラブアースクリーンアップ2013 in 壱岐南

参加自治会	13自治会
参加者	1,055人
回収ごみ量	
可燃物	570袋
不燃物	67袋
粗大ごみ	43個
	タイヤ・竹・金属箱 ポール・スピーカー 川底砂

雨雲も吹きとんだ！
～子ども会球技大会～

6月22日壱岐南小学校で青少年育成会主催の「子ども会球技大会」が行われ、130人の小学生が参加しました。

複数の子ども会でチームを編成し、ソフトボールは2チーム、ドッジボールは3チームができました。

4月27日から約2ヶ月にわたって練習をかさねてきた子どもたちは全力で試合に臨み、どの試合でも真剣なプレイが見られ、応援のお父さん・お母さんたちから大きな拍手をもらっていました。

結果はつぎのとおりです。

【ドッジボール】

《優勝》ヴィクトリーズ（野方南台・野方団地・藤ヶ丘・壱岐団地南・戸切）

《2位》スターハッピーファインズ（野方南1区・3区・橋本）

《3位》ラッキーアタッカーズ（野方南2区・4区・萩ヶ丘）

【ソフトボール】

《優勝》バッティングスターズ（野方団地・野方南2区・3区・4区・戸切）

《2位》ミスターフランシスコザビエル（野方南1区・藤ヶ丘・萩ヶ丘・壱岐団地南）

《西区大会へ》

「ヴィクトリーズ」と「バッティングスターズ」は7月21日(日)に今津運動公園で行われる西区大会に出場します。

選手の皆さん、校区の代表として頑張ってくださいね！

循環型社会をめざして
ー私たちにできることー

生活環境委員会は6月17日に視察研修を行いました。

研修には23人の委員が参加し、はじめに西区元岡にある九州大学伊都キャンパスの「水素ステーション」を訪問しました。

ここでは水を分解し水素ガスを作っています。水素ガスは地球環境への負荷が小さい、優れた次世代燃料として期待されているそうです。

職員の方から水素ガスの供給の仕組みや役割などの説明を受けました。また、水素ガスを燃やしてできた再生水処理施設の見学も行いました。

その後、今宿にある「西部ガス総合研究所」で、エネルギーを自ら創り出す〝創エネハウス〟を見学しました。

太陽光発電とガス発電のWで発電住宅で、エコな暮らしができるそうです。

循環型社会をめざして、私たちの生活を身近なところから見直さなければいけない、とふだんの生活を反省した視察研修でした。

（生活環境委員会　福江恵子）

遠征グラウンドゴルフも楽し！

橋本レインボークラブではこのほど、健康増進を目的として、バスツアーを兼ねて福津市の「サンピア福岡」でグラウンドゴルフ大会を開きました。

広々としたグラウンドで思い切りプレーができ、はじめて経験する人もいましたが「とてもよかったです」と好評。レストランでの昼食は、なごやかな雰囲気のうちに終わり、楽しい一日でした。

（橋本ニュータウン通信員　岡村哲彦）

✸ホールインワン✸

坊やお上手ね、ホールインワン？ー橋本ニュータウンに近い「ゆめの森保育園」の3歳児がグラウンドゴルフを楽しんだ。レインボークラブのメンバーに加わってレッスン、というわけ。好奇心の強い園児たち。

スティックさばきに苦心。そこがまた何ともかわいらしい！

（橋本ニュータウン通信員　岡村哲彦）

♬地下鉄に乗ってウォーキング♬

老人クラブ連合会と衛生連合会はこのほど、地下鉄七隈線を利用して「動・植物園」への遠征ウォークを行いました。美しい花壇をまわりながら目の保養。参加者は口々に「楽しかった」と喜んでいました。

“おいしい風景”写真を募集します。

金武・壱岐ブロックまちづくり協議会は「ピクニックしたくなるまち」をめざしています。地域の“おいしい風景”を訪れる方々に味わって戴くために、皆様から写真を集め、入選作品を掲載したピクニックマップを作成します。

ふるってご応募ください。

《募集要項》　○風景・イベント・動植物など、地域をPRできるもの
○金武・壱岐ブロック居住者（プロ・アマ不問）

《募集期間・応募先》　7月15日から10月31日までに壱岐南公民館へ

＊詳細は公民館においてある応募要項をごらんください。

（金武・壱岐ブロックまちづくり協議会）

これからの主な行事

○7月20日(土)
萩ヶ丘夏祭り
○7月21日(日)
西区子ども球技大会
○7月27日(土)
橋本ニュータウン夏祭り
○7月28日(日)
橋本八幡宮夏の大祭
ソフトバレーボール大会
○8月3日(土)
社会を明るくする運動in壱岐南

往還往来

梅雨。気分がすぐれない季節に元気をもらった話▼校区の高齢化率は約30％と、市内でも高い方だ。我が町内もその傾向にあるが、ここ2～3年で宅地開発が進み、子育て世代が大勢転入してきた。その結果、乳児から園児、小学生までたくさんの子どもが増加し、町内が元気になってきた▼車があまり通らない住宅の前で、子どもが大きな声を出して元気に遊ぶ姿を見かける。昔はどこでも見られた光景である▼ある日、町内の高齢者の方から「子どもたちが元気なあいさつをしてくれる」という話を聞いた。登下校の際に町内の人に対しあいさつをする子どもが多くなった、ということだ。家庭の躾か、はたまた学校の指導のたまものか。いずれにしてもうれしいかぎりだ▼町内の人々が子どもから元気をもらっている。高齢者から子どもまで、町内が一つになったようでとてもうれしい。これからもこうありたいものだ。(T・I)

あおぞら 社協ニュース No.107

一歩ずつ着実に前へ、前へ
―ふれあいネットワーク交流会―

6月14日に壱岐南公民館で校区のふれあいネットワーク第1回交流会を開催しました。

ふれあいネットワーク活動とは、自治会を単位として、地域住民の参加と協力により、同じ地域のなかで援助を必要とする人々の見守りや定期訪問などを行い、支え合っていく住民相互の助け合い活動で、その重要性が強調されています。背景には主に次の3点が考えられます。①家庭機能の弱体化②家庭が孤立する傾向が強まったことによる地域連帯性の希薄化③子育て家庭も孤立している。つまり、孤立死・児童虐待などの家庭や地域の問題を解決する一つの方法として「ふれあいネットワーク活動」があるのです。

今回の交流会のようすをごく簡単に報告します。

【野方台団地の取り組み】

交流会は野方台団地の取り組みを中心に展開されました。

香月利治会長の報告によると、昨年度は住民の理解を得るための広報活動に力を注ぎ、今年度から本格的に活動を開始したそうです。

まず、ふれあいネットワーク概念図を作成し組織を明確にしました。その中核に6人の役員を長として、町内の組を6つの班に編制し、班長＝役員・組長・住民が一体となった班会議を年2回開催しました。

これまでのところ、班会議は予想した以上に住民の交流を活性化しているそうです。

今後は班会議の充実とともに「ふれあいネットワーク」と「自主防災ネットワーク」を連携させていきたい、と意気込みを表明されました。

一つのことに本格的に取り組めば、連想ゲームのように次々に拡がっていくことを証明する、画期的な事例です。

【ふれあいサロン】

高齢者が集まる場「ふれあいサロン」は、野方南4区に7ヶ所目となる「四つ葉会」が開設されました。ほかにも2自治会でサロン開設の準備が進んでいる、という報告もあります。

各自治会の歴史や活動はそれぞれ違うので、一様に論じることはできませんが、自治会活動そのものが「ふれあいネットワーク活動」といえる野方団地自治会のあり方も、大きなヒントを与えてくれます。

【地域づくりの機運】

交流会では、ネットワーク活動・サロン活動について話され、校区全体に地域づくりの機運が高まっていることが明らかになってきました。

各自治会会長をはじめ民生委員児童委員や自治会福祉担当者の努力に感謝しながら、社協としてもこれからも福祉のまちづくりに関わっていきたいと考えています。

ふれあい弁当 ●楽しみにしています

今年度最初の「ふれあい配食」事業を6月10日・17日・24日の3回に分けて実施しました。

対象者は例年どおり76歳以上の一人暮らしの方や、76歳以上の方だけでお暮らしの方々にお届けしました。

配食当日のお弁当づくりは午前8時半からはじまります。ボランティアや社協の事務局員あわせて約20人が、前日までに準備した食材を手際よく調理。それでも仕上がりは午後1時近くです。

それから昼食をとり、2時からの配達に間に合わせます。今回は合計399食のお弁当をつくりました。

～今回の献立～

※ちらし寿司
※ほうれん草と人参の和え物
※野菜ジュースの寒天

第3グループ　6/24

自治会名	弁当数
野方南2区	22
野方南3区	17
野方南4区	8
萩ヶ丘	48
藤ヶ丘	44
小計	139

第2グループ　6/17

自治会名	弁当数
戸切	44
壱岐団地南	80
橋本ニュータウン	11
小計	135

第1グループ　6/10

自治会名	弁当数
野方台団地	36
野方団地	41
野方南1区	32
橋本	16
小計	125

ふれあいサロン紹介

はじめまして！ 野方南4区『四つ葉会』

野方南4区ではふれあいサロン「四つ葉会」を5月18日からスタートしました。3年ほどのテスト期間を設けておりましたが、機も熟したということで本格稼働にいたりました。

もともと野方南4区の高齢化率は12％くらいで、働く現役世代が多い地域です。しかし転入者も増え「地域での世代間交流も見据えたふれあいサロン」として考えています。

他のふれあいサロンのように、いろいろな行事はできませんが、集会所をどんどん利用する一環として計画を組んでいます。登山や忘年会などの実績もありますので、充実した内容になるようスタッフ一同頑張りたいと思っています。

緑のカーテンコンクール

今年で4回目となる**「緑のカーテンコンクール」**の応募受付がはじまっています。

しめ切りを7月31日(水)に延期しました。今からでも間に合います。ぜひコンクールにご参加ください。

参加条件は次のとおりです。

○陽のあたる窓や壁に作られた、間口2メートル以上の〝緑の日陰〟であること
○ゴーヤ・アサガオ・ヘチマ等〝つる性植物〟であれば種類・栽培方法は問わない

ご希望の方は、名前・住所・電話番号を公民館にお知らせください。電話またはFAXでお願いします。

しめ切り　7月31日(水)

公民館電話(812)0686
FAX(812)6755
(生活環境委員会)

西区社会福祉協議会 賛助会員加入のお礼
(平成25年5月1日～6月30日)

個人

金子　哲男・金子　直子
徳島　進・徳島　洋子
大石美佐子・本田千津子
吉村壽美枝

(敬称略・受付順)

ありがとうございました。

編集後記

新年度がスタートして3ヶ月がすぎ、いろいろな行事が本格化しています。それもあってか92号は記事がたくさん集まりました。どこにどう載せようか、と編集作業が続いています。

来月はいよいよ3大イベントのトップを切って「いきみないと祭り」が開催されます。これをお読みになっている頃は、実行委員は部門ごとに会議をもったり作業をしたりと大忙し、のはずです。

来年はあなたが実行委員になるかもしれません。地域は、お世話をしたりされたりのお互い様の世界です。

ほんの少し、自分の時間を地域に向けてみませんか？きっと新しい世界が開けてくるでしょう。そしてこの壱岐南ももっと良いまちになることでしょう。

子どものひろば

校区の球技大会の練習に参加して

私たちは土曜日に練習をしています。
私はBチームです。Cとたいせんすると必ず全員あてられます。Aとたいせんしたらかつときもあるけど負ける時もあります。
私は本番に強いんでがんばります。
そして、西区の大会にもぜったい出たいと思います。

野辺1区　平田実玖

練習では、声を出すことと、こしをおとすことを意識してがんばりました。
でも、練習でできていたことが、試合で出せなかったので、来年は、試合で出せるように、練習をしっかりがんばりたいです。

野方南2区　中村実咲